

「インターンシップと短期交換留学生の意識変容： 企業体験者講話の導入」

＜日本高等教育学会 第14回大会＞ 自由研究
期日 2011年5月28日(土)～29日(日) [発表:5月28日]
会場 名城大学 天白キャンパス(名古屋市)

恒松直美 (つねまつなおみ)

広島大学 国際センター・国際教育部門

Dr. Naomi Tsunematsu

International Center: International Education Division

＜連絡先＞

TEL/FAX 082 424 6279

東広島市鏡山1-1-1

Email: ntsunema@hiroshima-u.ac.jp


広島大学短期交換留学プログラム

Hiroshima University Study Abroad (HUSA) Program

研究HP <http://home.hiroshima-u.ac.jp/ntsunema>

「グローバル社会におけるパラダイム・シフト：日本の高等教育と
キャリアにおける意識変容」

“Paradigm Shift in the Global Society: Transformation of
Consciousness through Higher Education and Career in
Japan”

- * 高等教育を受けた日本人学生・留学生・社会人の意識変容の研究
- * 日本の高等教育を受ける側の視点
- * グローバル社会における日本の大学の文化形成 
- * 学生の支援体制の構築の新しい方向性

広島大学短期交換留学プログラム HUSAインターンシップ

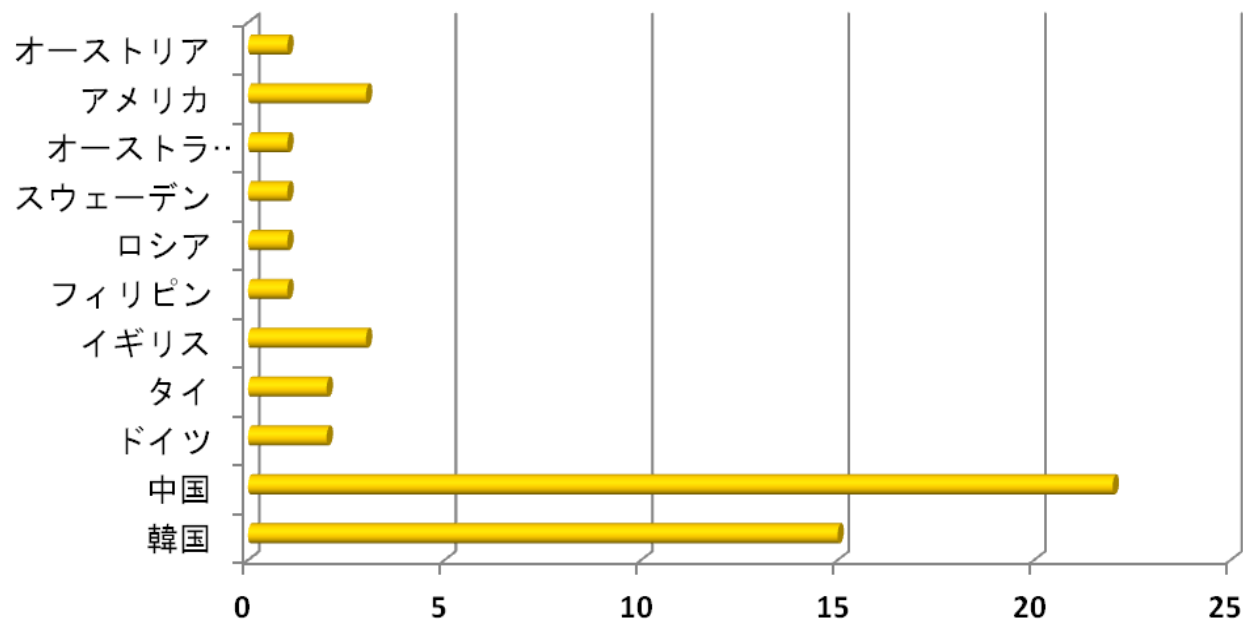
INTERNSHIP
for
INTERNATIONAL EXCHANGE STUDENTS



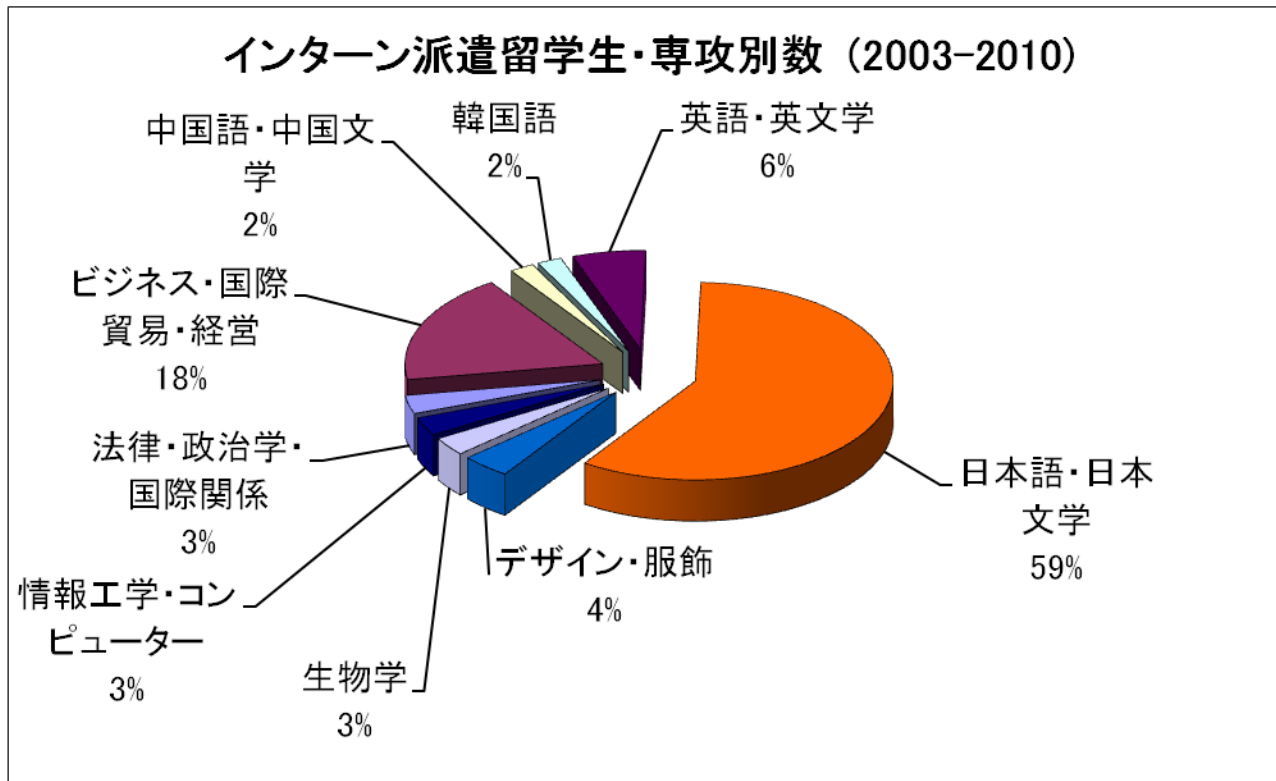
広島大学短期交換留学プログラム
Hiroshima University Study Abroad Program (HUSA)

HUSAインターンシップ派遣学生（派遣留学生数）

インターン派遣留学生・国別数（2003-2010）



インターン留学生の専攻



グローバル化と知識社会 ＜大学と人材育成：経済界の要求＞

グローバル化
ボーダレス
化・市場化・
標準化・知識
社会化

産業構造の
変化
金・モノ・人・
情報の国際
的流動性

組織と人材：
グローバルス
タンドアード

企業の国際
競争力には
「知識労働
者」必要

即戦力となる
人材の必要
性

グローバル化と日本型雇用システム

＜従来：雇用システム・大学への期待＞

- ・ 大学教育が提供する「知」
- ・ 雇用システムの求める「知」
- ・ 結果、企業の大学教育軽視・教育成果を問わない
- ・ 日本の雇用システム：正規雇用の流動性の低さ

不適合

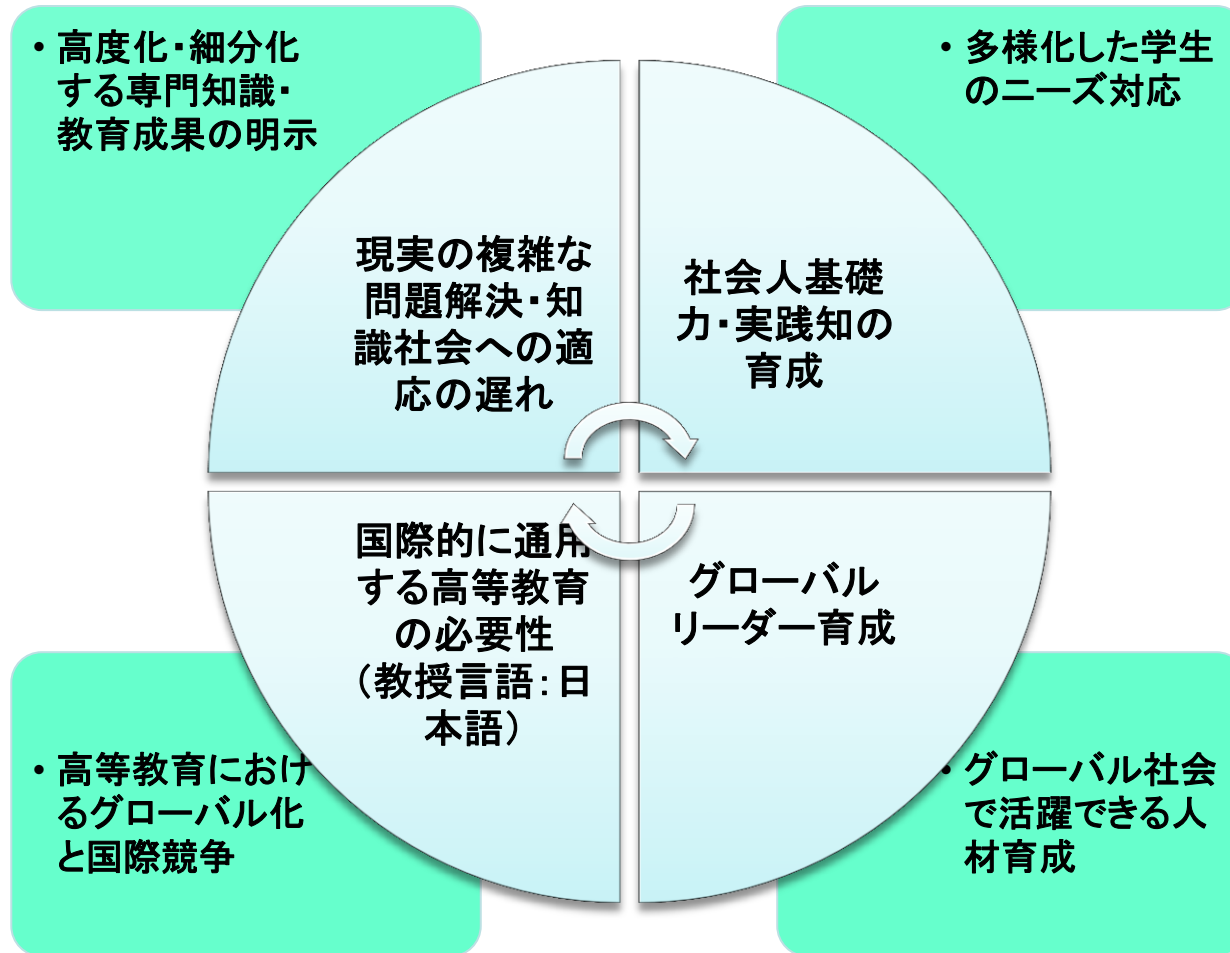
グローバル化による産業構造の変化

不適合

従来の日本の雇用システム：変化に適応できない

今日の知識社会：組織超越的、普遍的な知識・技能、創造性・活力によって競争力が支えられる
流動する知識労働者

日本の高等教育システム： グローバル化への適応の遅れ



HUSA Internship I & II

1) 「HUSAインターンシップ I : キャリア理論と実践」

[準備コース]

＊日本語レベル： 中級・上級（レベル3,4,5）

＊研修・自己発見・正規学生との協同学習(PBL)

2) 「HUSAインターンシップ II : 実習」

[実践]

＊日本語レベル：上級（原則レベル5）

＊企業に2週間派遣（時期は通年で企業と調整）

* **PBL** = Problem-based Learning 課題発見解決型学習

* **HUSA Program** = Hiroshima University Study Abroad (HUSA) Program

「HUSAインターンシップ I :キャリア理論と実践」

2010年度 春学期 新規に開講

＜日本語中級・上級＞

2009年度春学期 「HUSAインターンシップ」で企業の方の講話**を実施し大変好評

＜講話に基づいた自主的学びと協同学習＞

* 講話参加者：HUSA留学生・正規学生・他の留学生

- 1) **企業体験者の講話** :全学開講
2010年度春学期(3回)
2010年度秋学期(3回)
* 講話参加についてアンケート
- 2) 講話の次週：**企業体験者の講話に基づいた協同学習**
交換留学生＋他の正規学生(希望者)
PBL (Problem-based Learning) 教育法を使用
* PBL学習への参加についてアンケート

HUSA Internship I : Career Theory & Practice

「広島大学短期交換留学プログラム
インターンシップ I : キャリア理論と実践」 交換留学生向けコース

公開セミナー Open Seminar

企業体験者の講話 第2回

題目:「人は仕事を通して成長する」

講師: 新田 泰生 (にした やすお) 氏

日時: 11月12日(金) 12:50-2:20

場所: 教育 K308 言語: 日本語 (Japanese)

定員: 20名 (定員になり次第締め切りますのでご了承下さい)

Lecture Series by Entrepreneurs [No.2]

Title: *A person grows through profession*

Date : Nov.12 (Fri) 12:50- 2:20 Place: Education K308

** This lecture is open for any student*

★講義に興味のある学生は誰でも参加可能です

★引き続き、11月19日(金: 12:50-2:20) 講義について留学生との
共同学習セミナー(PBL 教育法使用)を開催します(英語及び日本語を使用)

★(1)11月12日 講義 (2)11月19日 共同セミナー

参加希望者をご連絡下さい

★(1)+(2), または(1)のみの参加も可



< 講師紹介・講話内容 Instructor's Career >

- 20年にわたり、多くの企業の人材育成支援に携わり、企業人の成長をみてきた人材育成のエキスパート
- どんな人材が成長するのか、どんな場面で人は成長できるのか?
- 「良い企業を見つける方法とは?」「働くための心構えとは?」

< 問い合わせ・申し込み Contact Address >

担当教員: 恒松直美 Dr. Naomi Tsunematsu

広島大学国際センター国際教育部門(准教授)

TEL/FAX 082 424 6279 Email: ntsunema@hiroshima-u.ac.jp



企業体験者の講話:全学開講 Open Seminar

<2010年度春学期 3回の講話>

「HUSAインターンシップ I:キャリア理論と実践」 HUSA留学生:8人受講

- 第1回 「企業人の働くモチベーションとは？」

新田泰生氏 (リクルート・マネージメント・ソリューションズ勤務経験)

参加者:HUSA留学生8人・日本人学生15人 (合計23人)

- 第2回 「持続成長する企業とは？」

小林智彦氏 (リクルート・マネージメント・ソリューションズ勤務経験・起業)

参加者:HUSA留学生7人・日本人学生8人 (合計15人)

- 第3回 「企業と人材～考え方の大切さ～」

山根英幸氏 (マツダ(株)勤務経験)

参加者:HUSA留学生9人・日本人学生5人 (合計14人)

企業体験者の講話:全学開講 Open Seminar ＜2010年度秋学期 3回の講話 + PBL共同学習＞

「HUSAインターンシップ I:キャリア理論と実践」 HUSA留学生:14人受講

- 第1回 「社会の中で働くための就職活動」

齊藤稔夫氏(広島大学・大学院生)

参加者:HUSA留学生14人・日本人学生5人・その他留学生1人
(合計20人)

- 第2回 「人は仕事を通して成長する」

新田泰生氏(リクルート・マネージメント・ソリューションズ勤務経験)

参加者:HUSA留学生14人・日本人学生9人 (合計23人)

- 第3回 「逆転の発想で国内旅行を活性化する - ペットツーリズム - 」

中村忠司氏(JTBコミュニケーションズ)

参加者:HUSA留学生13人・日本人学生7人・その他留学生1人
(合計21人)

企業体験者の講話に対する 学生の意識についての分析

A. 講話参加者のアンケート評価（講話6回分）

[1) HUSA交換留学生 2) 全学開講による参加者]

- ・ 1. 講話の感想 : 率直な意見
- ・ 2. 講師の招聘希望 : 招聘して欲しい講師
- ・ 3. 大学への要望 : 大学の企画への要望

B. 講話についてのエッセー(交換留学生)

C. インタビュー

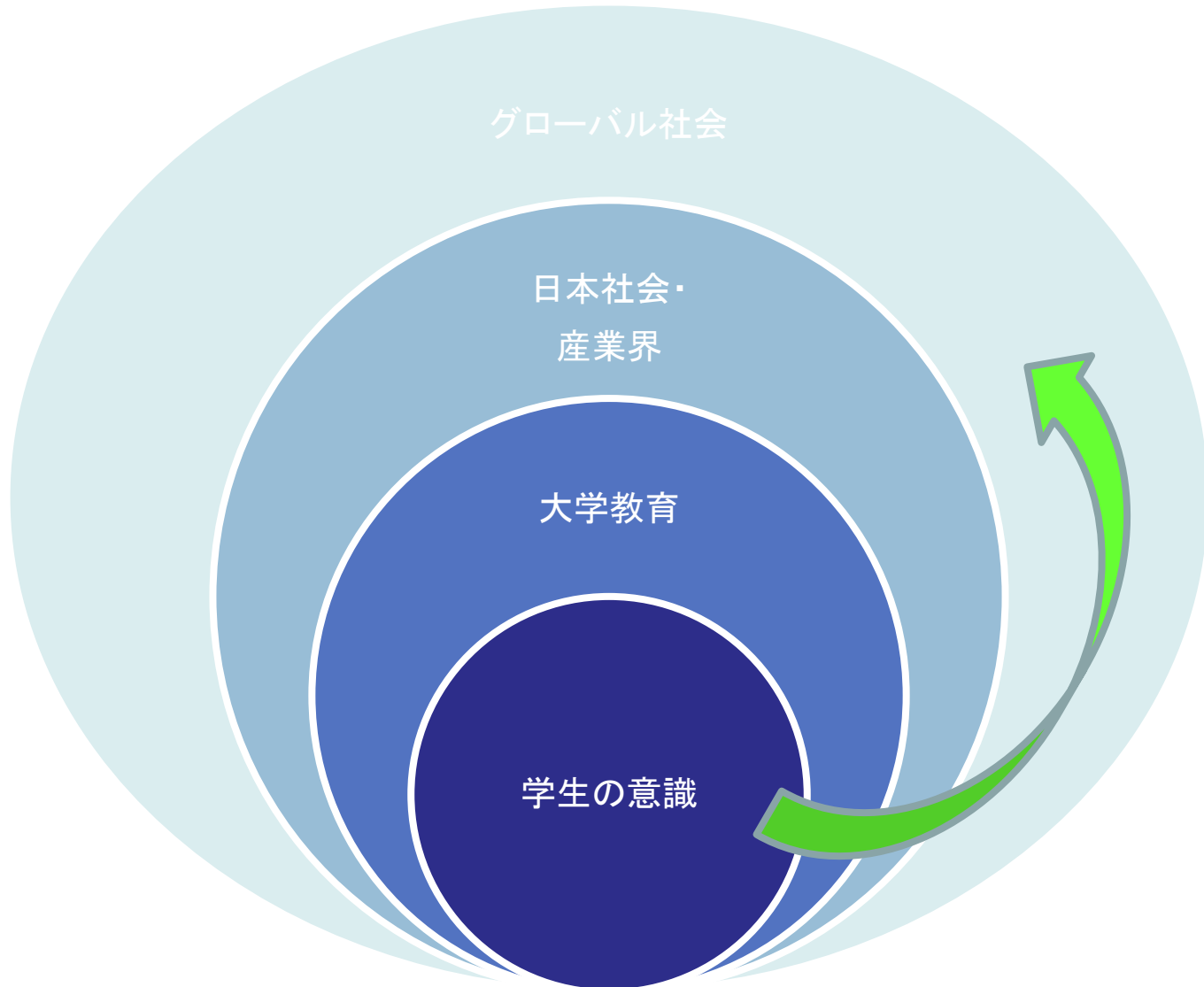
} → A. と共に分析

* 全学開講: 日本人学生

留学生の授業に参加するには**勇気**が必要

留学生に慣れない**学生への配慮**が必要

学生の意識



1. 講話の感想

- 1) 日本企業・企業文化についての学び
- 2) キャリア・就職活動についての学び
- 3) 大学教育の意味・自分探し
- 4) 自身の生き方についての学び
- 5) 企業のプロからの刺激・視野の広がり

1) 日本企業・企業文化についての学び

A. 日本企業の理念とブランド

- 日本企業の理念・ビジョン
- 大企業のプロジェクトのプラン・実施
- 「ブランド作り」

* 留学生は「**日本での就労**」を**実感**しにくい現実
実際に企業の人**の**講話を聴き**実感**

1) 日本企業・企業文化についての学び

B. 仕事の現実的戦略・アイデア

* 具体的な企業プロジェクトの紹介

- ・ 日本サービス業：顧客の要望満足のための調査

* ビジネスでの検証の重要性

- 1) 課題設定
 - 2) 問題分析と解決(Data)
 - 3) 方向性を決定
- 実態調査(マーケティングリサーチ)に基づいた
戦略とその可能性の提示 (例:「犬旅」実態調査)

* ビジネスで重要

変化への適応 (例:ペットとの関わり)

発想力・アイデア: 新しいことに挑戦 → 自国でのビジネス

小さいことが大きいものを変える

* 大学教育の意義: Data分析、プレゼンテーションの意味

1) 日本企業・企業文化についての学び

C. 企業における「人」の重要性

- ・ チームワーク・協力する能力（実際の仕事の場面から）

Q. 「なぜ企業の代表的な経営資源で、人は物・金よりずっと難しいのか」

A. 「数字で測れない」

* 人は自分の気持ちや考え方を持っているので、いつも変化していて結果を計れない

- ・ 社員は会社の財産
- ・ 企業にとっての「人」、社員と組織の関係
- ・ 個人と組織が相乗的に効果を高めあう
- ・ 人事制度・人事評価(360度評価等)

* 現実的に働く姿・「人」と会社

2) キャリア・就職活動についての学び

A. 日本企業の情報：留学生は日本で働くことが夢

- ・ 日本での仕事の探し方、日本の会社の採用制度、面接・就職活動についての理解

B. 仕事をする意味・目的

- ・ 仕事の**中身**が重要、仕事の価値を発見する重要性
- ・ 人はイキイキと働くことで会社と社会に**貢献**し、**自分の人生の価値**を見つけられる。いろいろ経験し、チャレンジし、成長する。
- ・ **自分を高められる場**を提供する企業、**自分が存在する価値**、
- ・ 重視すべきは、仕事からの**成長**、会社理念、仕事環境能力を向上させる
- ・ **やりがい**のある仕事、周りの**人を幸せにする**仕事、**感動してやりがい**のある仕事

2) キャリア・就職活動についての学び

B. 仕事をする意味・目的 continued

- ・自分のやっていることの**意味**が分かっているから、**心を尽くして**がんばれる、**夢**を実現させるチャレンジ
- ・高い給料・高い地位は、仕事の**目的**でない

C. 個人と企業・社会との関係

- ・自己と会社の理解
- ・自分の能力と知識を利用して、自分はどういう仕事をしたいか
どういう仕事が**社会のため**になるかのバランス
- ・企業のニーズ・ビジョン、**自分の理想・価値観・実現したいこと**
との**共通点**
- ・社員と会社の関係は雇用だけでなく、**共栄**
- ・人は会社でなく「**社会**」の中で働く

2) キャリア・就職活動についての学び

D. 今後のキャリア選択

- ・ 自分は**将来何をしたいのか**を考えさせられた。
- ・ 自分の好きな仕事を選び、**一生のキャリア**にする。
- ・ 自分が仕事で**実現したいこと**をよく理解し**一致する企業**を探す。
- ・ 自分の**ゴール・要望**、キャリアから**何を学びたいのか**を知る重要性。
- ・ **キャリアで簡単に成功することはない**。つらいことがあっても、簡単にあきらめずに自分のキャリアに向き合ってがんばろう。
- ・ やりたい仕事なら、**やりがい**のある仕事なら、今日の講話を思い出して、力をもらって、きっと乗り越える。

3) 大学教育の意味・自分探し

A. 自分の可能性・夢・目標

<したい仕事を見つける>

- ・ 自分のしたいこと・興味・心から好きなこと・夢中なことを見つける
- ・ 本当にしたい仕事・適性に合う仕事を見つける
- ・ 目標を持つ
- ・ 未来への準備(総合的能力をつける)

<挑戦>

- ・ 選択肢を持つ
- ・ 機会を生かす(狭めない)
- ・ 向上心の必要性、積極的に挑戦
- * 自分の道をずっと考えている

3) 大学教育の意味・自分探し B. 経験・人脈・選択肢を広げる

<幅広い経験>

- ・ 多様な経験の重要性(例:韓国では大学の成績重要)
 - ・ 対外活動を通じて人脈を広げる、人と会う重要性
 - ・ 学業と多様な活動のバランス
 - ・ 多様な価値観学ぶ、視野を広げる(多国籍の留学生からの意見や、ビジネスでの国情の相違)
- * 大学は学問を求める場所にとどまらない
- * 「すると思わなかった仕事を今している」という社会人の実体験 → 今の迷いの意味

4) 自身の生き方についての学び ＜留学生＞

* 学生の視点は、「人生」「生き方」にあてられる傾向

A. どう生きるべきか・社会貢献

- ・ キャリアや企業の話だけでなく、人間としてどう生きるべきか、人生について考えさせられた
- ・ 「最も大切なことは、志を抱いて生きていることです。」これは目が覚めるような言葉で深く印象に残りました。意志があれば必ず道は開かれる。挑戦と成長、そして貢献。
- ・ 今から個人ではなくて、「世界人」という自分を認識して、自ら何かを貢献したいという気持ちを持ってがんばります。
- ・ 仕事の夢を持つ生き方の学び

4) 自身の生き方についての学び

<留学生> continued

B. 自分探し・仕事とのつながり

- ・ ずっと自分探しの道、自分のやりたいことが将来と仕事にどうつながるかが分からない
- ・ 「自分は何をしたいのか、どんな人になりたいのか、何のために働くのか？」という質問を今からきちんと考える。

C. 自分の心の持ち方

- ・ **自分の心**が決める
- ・ 「自ら機会を創り出し、**機会**によって自らを変えよ」
- ・ **逆境**にあったとき、自分を見直し、強くなる
- ・ 人生の挫折、**前**を向く

* 教育の目的は、「人の心を探すこと」

5) 企業のプロからの刺激・視野の広がり

A. 仕事をする姿

- ・ 視野・多様な考え・知識の幅が広がった
- ・ 会社の雰囲気を感じられた
- ・ 楽しく仕事をしている姿・意欲を持っている人
- ・ 夢を持っている姿

B. 人への接し方

- ・ 各ユニークな先生
- ・ 挨拶(学生との違い)
- ・ 話し方のスタイル・間の取り方
- ・ プレゼンテーション能力

* 実際に企業の人に接し、プロの仕事の話を聞く刺激

2. 講師の招聘希望

- (1) 職業による希望
 - A. 多様な職種
 - B. グローバル人材
 - C. 人事
- (2) 勤務地による希望
- (3) 役職による希望
- (4) 講師の体験に関する希望
- (5) セミナーの種類に関する希望
- (6) モデル人材(女性)

1) 職業による希望

A. 多様な職種

- 多様な職業・領域について知識を得たい
- 職業について実感を持ちたい

B. グローバル人材

- 外国人労働者のいる企業の国際経営理念・企業文化
- 外国人労働者の実話

C. 人事

- 人事担当者、人材開発の話

4) 講師の体験に関する希望 < 留学生 >

A. 社会で働くということ

(1) 生き生き働いている人の話

(2) 現在の地位に立つまでの多様な経験

(3) 人間性を重要視している人

B. 学生に近い存在(大学から社会への移行)

(4) 就職活動で失敗した人・成功した人

(5) 大学を卒業したばかりの会社の新人

(6) 社会人になった先輩

C. 将来についての迷い(学生間のつながり)

(7) やりたいことが分からない人

(8) 他の人の経験が聞きたい人

6) モデル人材（女性）

- 社会人女性・キャリアウーマン
- 有名人
- 仕事と家庭の両立の実体験

* ロールモデルの影響

3. 大学への要望

キャリア教育

- 1) 職業について学ぶための機会

キャリア教育

- 2) キャリア教育・就職のための学び

社会人と交流

- 3) 企業の人との交流(世代・経験)

社会人と交流

- 4) 他の留学生で就職した人との交流

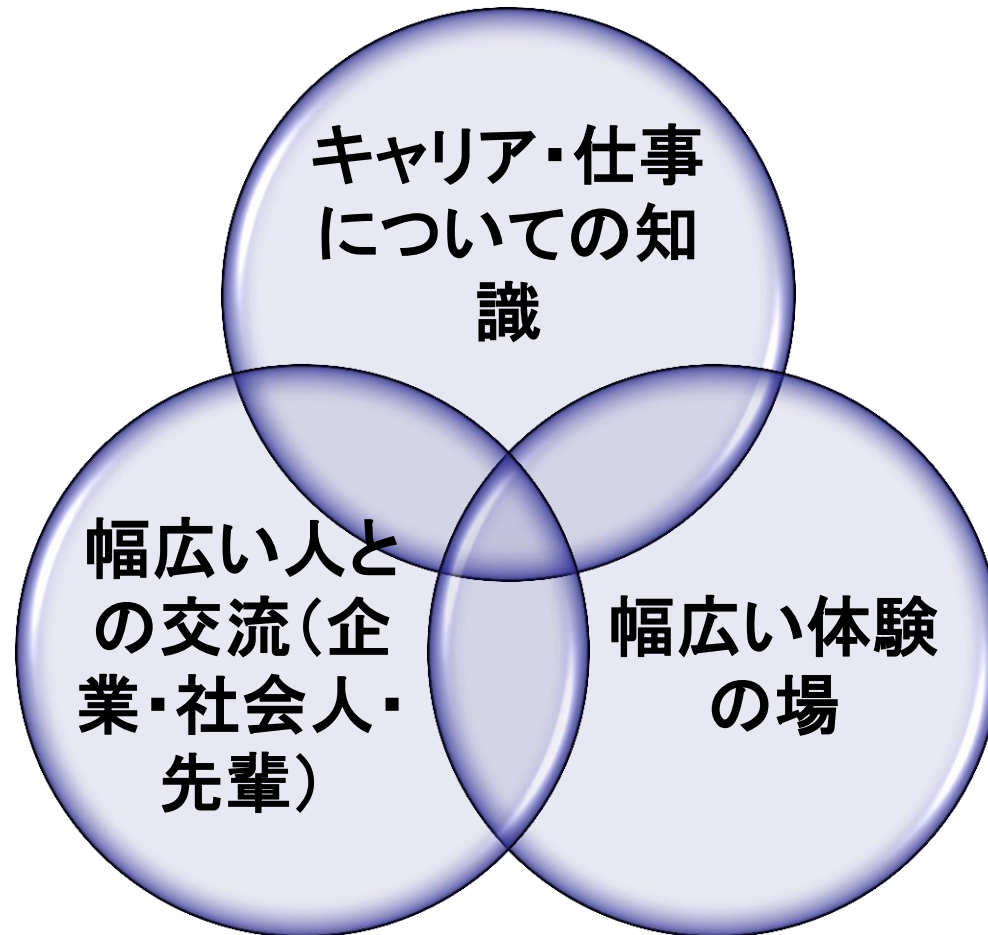
グローバル交流

- 5) 国際教育・国際交流の機会

経験

- 6) 幅広い経験を積むための機会

短期交換留学生からの大学への要望



日本への短期交換留学の体験 → 企業の講話 学生の意識変容

1) 自分探し

- ・ 自己発見・将来の展望・自己実現
- ・ 世界と社会における自分：社会への貢献
- ・ 自分と日本社会・世界とのつながりの発見

2) 大学外の世界との連携

- ・ 大学外の世界を知ること、大学教育の意味を知る
- ・ 大学教育と実社会のつながり
- ・ 大学教育・日本社会・グローバル社会の連携
- ・ 学問知と実践知の融合：社会の現実を知る
- ・ Vision・経験を拡大：「学生」「国」の枠を超えた世界

3) 仕事とは？

- ・ 仕事の持つ意味
- ・ 仕事における「人」の重要性
- ・ 他の留学生・本学学生との学びで国際的視野からキャリアについて考察
- ・ 「個」と企業・社会

4) モデル的存在

- ・ 同じ境遇にあった留学生(短期交換留学生)・自国の先輩
- ・ 女性モデル
- ・ 多様な進路

日本への短期交換留学の体験： 大学教育と日本社会とのつながり

